

早稲田大学の 2020 年度春学期(セメスター／クォーター)の授業は 5 月 11 日(月)から開始<sup>※</sup>、原則としてインターネットを通してオンラインで行います。オンラインでの授業の受講にあたっては、以下をよく読み、各自で受講環境を整えてください。<sup>※</sup>人間科学部通信教育課程、および法務研究科と経営管理研究科の専門職学位課程の大学院は例外がありますので各箇所事務所より別途案内いたします。

●オンライン授業の受講形式は3つあります。

形式は今後の状況や授業により、異なりますので、いずれの形式にも対応できるようにしましょう。

		
<p><b>講義資料・課題提示による授業</b></p> <p>スライド資料など授業で用いる資料を教材として学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、履修生同士の意見交換等を行います。</p>	<p><b>収録内容オンデマンド配信による授業</b></p> <p>講義動画を視聴することで学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、履修生同士の意見交換等を行います。</p>	<p><b>リアルタイム配信による授業</b></p> <p>リアルタイムで配信される講義や双方向での議論をおとして学びます。小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、履修生同士の意見交換等を行います。</p>

●オンライン授業を受講するための準備は3つあります。

いずれの受講形式においても、原則、ラーニング・マネジメント・システム(Waseda Moodle)を利用します。

① 端末

PC やタブレット、スマートフォン等、インターネットが使用できる端末を用意してください。課題としてプレゼンテーションを収録する、リアルタイム配信による授業を受講することが想定されるため、カメラやマイク、イヤホンなども用意してください。

② インターネット通信

大学以外の場所<sup>※</sup>でインターネット通信を確保し、接続のうえ受講してください。通信容量は受講形式により異なりますが、例えば、週 1 コマの科目の場合、1 カ月で 2GB 程度(平均的なものであり、授業によっては 1.5 倍から 2 倍になる場合もある)となります。利用するインターネット通信がパケット使用量に応じた料金体系(従量制課金)の場合、利用料金が高額になるので注意してください。光回線などの常時接続ができる定額制課金のインターネット通信を確保することを推奨します。

③ ラーニング・マネジメント・システム(Waseda Moodle)

Waseda Moodle は、2020 年度<sup>※</sup>から利用する新しいシステムです。予め履修科目が「コース」として一覧に表示されているか、利用方法等を確認しておきましょう。詳細は Web マニュアルを参照してください。

【Web マニュアル】Waseda Moodle:<http://www.wnpspt.waseda.jp/student/wsdmoodle/>

※2020 年度は Course N@vi と並行稼働します。科目ごとに Waseda Moodle、Course N@vi のどちら利用するのか、教員の指示に従って確認してください。Course N@vi のWebマニュアル:[http://www.wnpspt.waseda.jp/student/course\\_navi/](http://www.wnpspt.waseda.jp/student/course_navi/)

●オンライン授業の受講に関する情報発信サイト「Learn Anywhere」を参照してください。

オンライン授業の受講の手順や快適に受講するためのノウハウ等の各種情報を発信する Web サイト「Learn Anywhere」を 2020 年 4 月 15 日目途に開設し、順次アップデートしていく予定です。MyWaseda(<https://my.waseda.jp/>)お知らせに掲示を予定しています。